

# 株式会社ジェイコムイースト 東関東局

## 2013 年度(平成 25 年) 放送番組審議会 議事録

2013 年度(平成 25 年)の放送番組審議会は 2013 年 7 月 24 日(水)に東関東局で開催された。

### <放送番組審議会委員>

ご出席 (五十音順)

坂 詰 宮 子 様 庄 子 進 様 関 学 様  
高 橋 修 司 様 田 口 恵 一 様 西 川 美 恵 子 様  
平 井 克 己 様

ご欠席

伊 東 晋 様 ※委任状あり

事業者側から現況報告及び J:COM チャンネルの取り組みに関して報告があった。

### 【質疑応答・意見交換】

#### (知名度の高い番組MCの起用を)

委員 J:COM が市との提携を進めていることの安心や意外な面を知ることが出来てよかった。番組は、MCの好みで継続して見るかを判断するので、知名度の高い方のほうがもっと視てもらえるのではないか。例えば、「馳走百景」の村野武範さんなど。若いが、落ちついた雰囲気があるMCは視られる。

事業者 番組は予算等のバランスを図りながら、進めている。知名度のあるタレントの起用は、関東全域対象の共通番組から始めているのが現状である。

#### (視聴者層を絞った番組制作、スポーツイベントの番組化)

委員 番組内容はいい方向にきているのではないか。

高齢化に伴い、人口構成が変わる中で、コミチャンも視聴者層の対象を絞った番組作りが望まれる。中年層を意識した番組があってもいい。

手賀沼マラソン大会は、アンケート結果も含め評判はいいので、こうしたスポーツイベントを

取り上げて欲しい。

**事業者** 手賀沼マラソンの件は、状況を見極めながら検討したい。また、音楽、スポーツ分野にも広げた特番化も検討したい。

#### （朝夕の画面上に時刻を挿入・電力サービスについて）

**委員** 朝夕は、テレビをつけたまま、時刻が見られるチャンネルで仕事をしている。

J:COM チャンネルでも出来れば、画面上に時刻を大きく入れて欲しい。チャンネルを合わせてもらえるだけでも違う。電力サービスの対象と料金の割引について詳しく聞きたい。

**事業者** 現在は、高圧電力に限られた規制緩和の要件により、50 戸以上の集合住宅がサービス対象であり、戸建は対象外である。割引サービスは、集合住宅にお住まいの住居者全てが対象である。

#### （市民イベントの番組化を）

**委員** 「柏市民芸術祭」は、大成功に終わり、多くの方々に喜んでいただいた。

今後も柏の誇りになるようなイベントを取り上げて欲しい。

**事業者** 今回のテレビ放送は、3 時間のイベントの模様を 1 時間のダイジェスト版にて放送したが、全篇を網羅した完全版を J:COM オンデマンドのFOD(無料)にて 1 年間、視聴できるように準備した。全ての出演者と 1,400 名ほどの観覧者に対して、チラシでご案内を行った。

#### （視聴率データの有無）

**委員** J:COM は、年々、努力されて、前に進めている印象である。J:COM チャンネルの視聴率は、把握しているのか。

**事業者** ビデオリサーチ社のような視聴率データは測っていない。どの番組ではなく、どのチャンネルを視ているかを、事前にモニター協力の了解をいただいている（関東では）1,000 程度のセット・トップ・ボックス(STB)による調査を行っている。

#### （サービス加入世帯数の伸長について）

**委員** J:COM サービスの加入世帯は、前年対比で伸びているのか。

**事業者** 前年対比で伸びており、今年度予算では世帯増加で 2,500 件、サービス加入増では 5,000 件の増加を想定しており、前年と同等を予定している。

**（番宣、番組表以外で他メディア連携によるPRを）**

**委員** モニター数から精度の高い推測視聴率が測れるので、コミチャンに番組スポンサーをつけるメリットがあると思われる。番組表を見てもハイビジョン化して、質が高くなってきた。

県下の他エリアと比べ、柏、我孫子市の広報番組がないことは、気になるところである。

「柏市民芸術祭」のコミチャン放送、オンデマンドでの FOD と至れり尽くせりだが、番宣が足りないと感じる。テレビを通じて又は、毎月送られてくる番組表を見ない場合でも、例えば街頭にポスターを貼る、純広告で取り上げるなど、他のメディアと組み合わせて番組PRすべき。自分のテレビでしか露出できないのは、もったいない。

**事業者** 柏市とは、広報番組の実現に向けて、市の広報と協議を進めており、実現を目指したい。

**（プロ野球団の応援番組・高校野球地方予選大会の放送化）**

**事業者** 日本ハム球団からは、応援番組「週刊!鎌スタ☆ニュース」を評価いただいており、来年度も継続の見通しである。球場に足を運ぶファン層もファミリー客も多く、弊社の客層とも合っていることから、バックスクリーンでの広告掲示やイベント連携などを強化している。高校野球の地区予選大会は、今年から J:COM でも茨城、西東京大会に加えて神奈川大会でもコミチャンでの生放送を始めており、千葉でも実現に向けて県の CATV 協議会で他局と検討したい。

**（地域のスポーツイベントの放送化）**

**委員** 中学生の東葛駅伝は、管内の全公立校が参加しており、この地域の一大イベントである。

**事業者** 東葛駅伝のコースは、JCN のサービスエリアと跨っているので、共同放送化も検討できる。

**閉 会**

予定時刻となったため、以上で放送番組審議会を閉会する。

以上